

2013日本血液学会公開シンポジウム

血液疾患患者就労 アンケート調査報告

特定非営利活動法人
白血病研究基金を育てる会
小川 公明

2013.10.13

2013日本血液学会公開シンポジウム

血液疾患患者就労アンケート

FAX: 03-3593-3503 日本血液学会公開シンポジウム「治癒後の就労問題を真剣に考える」アンケート

- 住所 都道府県 ●年齢 歳 ●性別 男 女 ●病名
●治療の種類 ●発症かの期間 年 か月 ●通院の頻度 回/年 ●最終学歴
●現在の体調は如何でしょうか。発症前と比べて弱くなったと感じる点がありましたらチェックして下さい。
複数チェック可能です。

- ・筋力・聴力・視力・記憶力・判断力・臭覚・味覚・持久力・その他
●現在の 就労状況についてお教えてください。(該当を丸で囲んで、* * 下の質問にお答えください。)
A、診断時と同じ仕事、 B、診断および治癒を契機に転職した。
C、診断および治癒を契機に離職中 D、診断および治癒を契機に離職したが、再就労を準備中
E、診断時就学中等で 未就労 F、その他

- A、とお答えになった方、どのようなお仕事ですかお教えてください。
B、とお答えになった方、生活の質に変化についての質問です。
就労時間 時間/週 ⇒ 時間/週
収入 増加した 低下した
離職を決断された理由や、その他お気づきの事がございましたら下にお書き下さい。

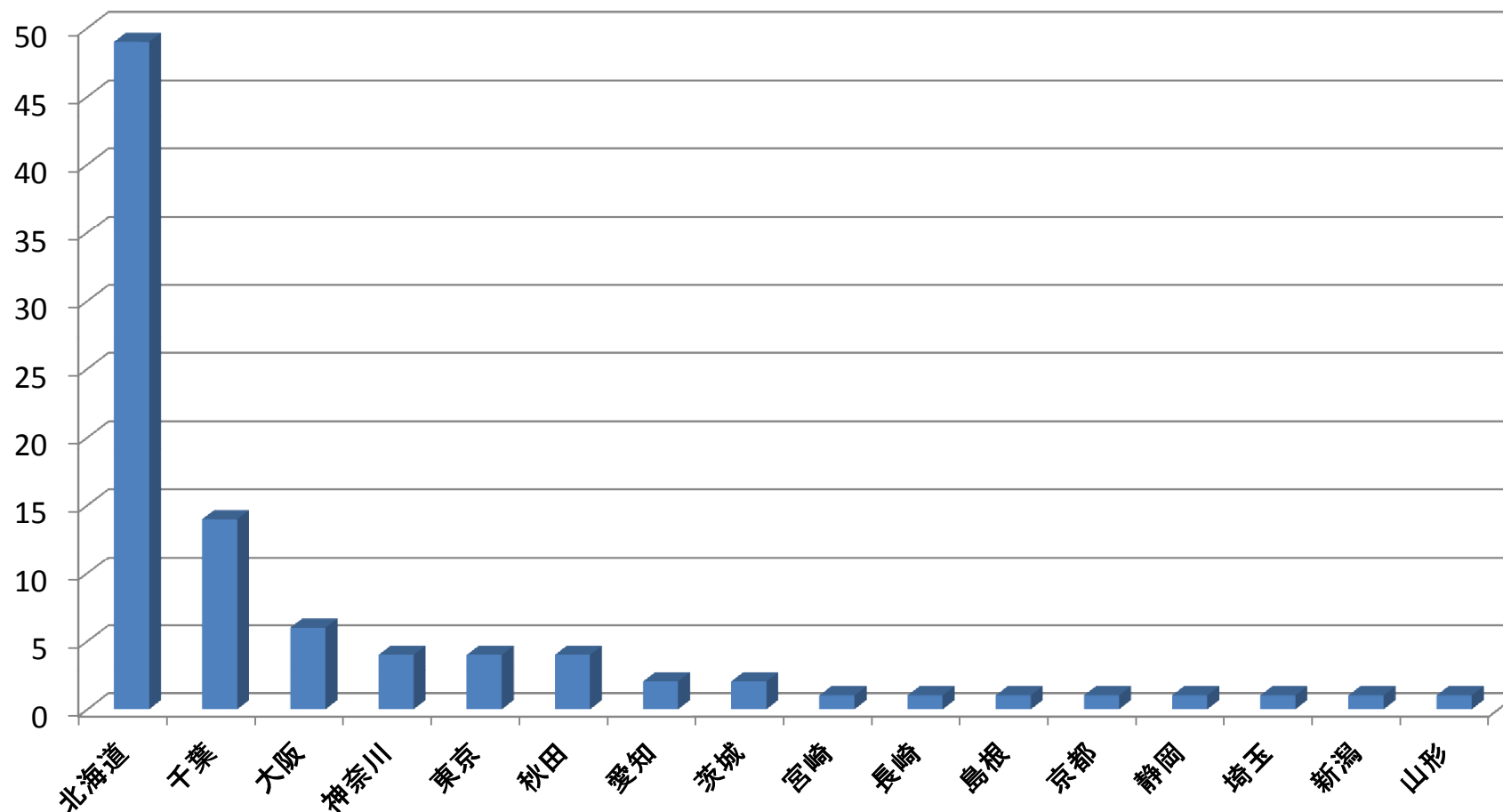
- C、とお答えになった方、離職前と比較して職務能力に変化についての質問です(該当を丸で囲んで下さい 複数回答可)
- 1、職務能力に 変化は感じない。
 - 2、体力等の問題により、勤務時間の短縮を希望している。
 - 3、体力等の問題により、勤務日数の短縮を希望している。 日/週
 - 4、通院治療等があり、休暇の追加を希望している。 日/年
 - 5、通勤負荷の少ないところを希望している。
 - 6、その他
- D、E、とお答えになった方に将来についての質問です。(該当を丸で囲んで下さい)
- 1、就労は考えずに生きていくつもりである。
 - 2、体調が整う等すれば、就労を希望する。
・勤務時間の短縮を希望するだろう。 ・休暇の追加を希望するだろう。
・その他あればお教えてください
 - 3、就労に向け資格取得中である
・どのような資格かお教えてください
 - 4、その他

- 治癒後に就労出来るため国等に希望する施策はありますか。
● 治癒後に就労出来るため医師等、医療関係への希望はありますか。

ご協力 誠にありがとうございます。

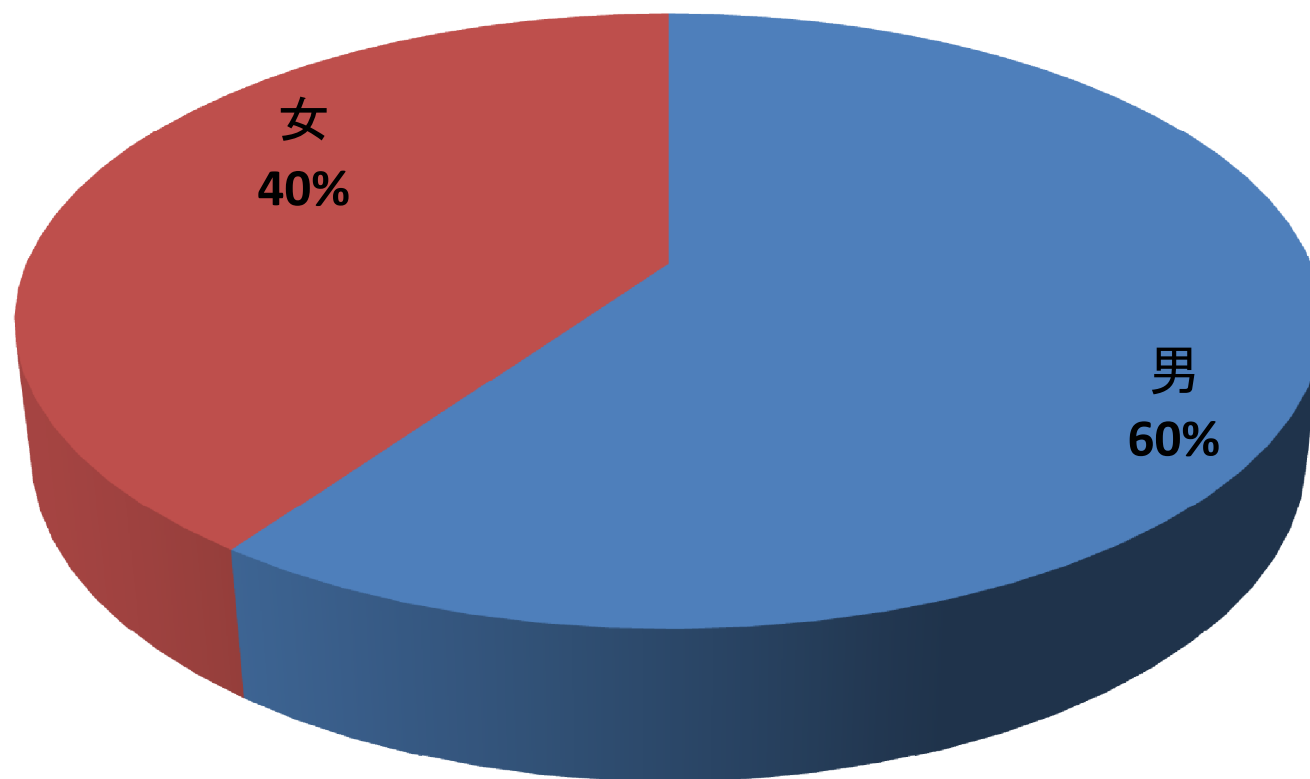
2013日本血液学会公開シンポジウム

居住都道府県



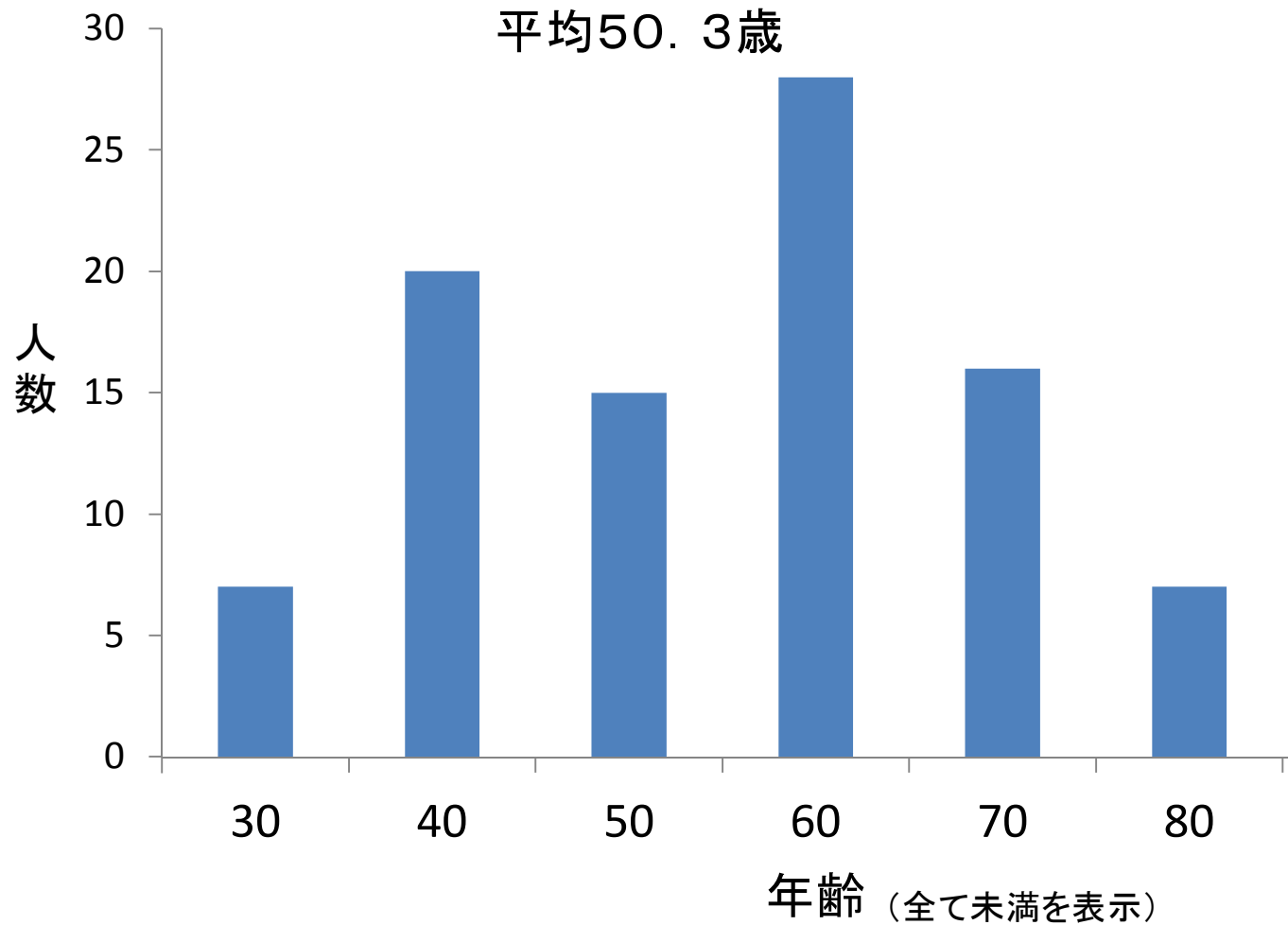
N=93

回答者の性別

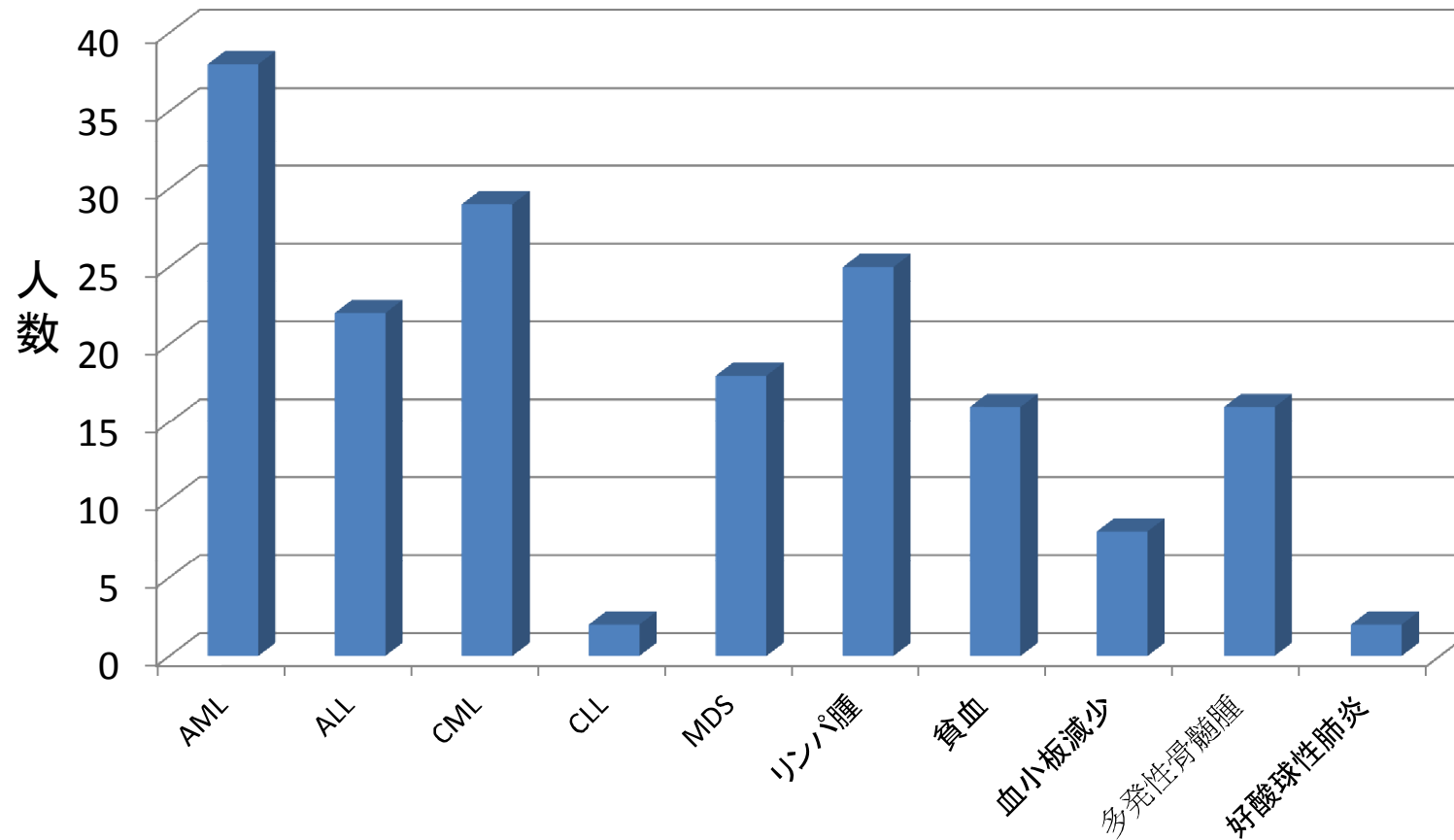


年齢分布

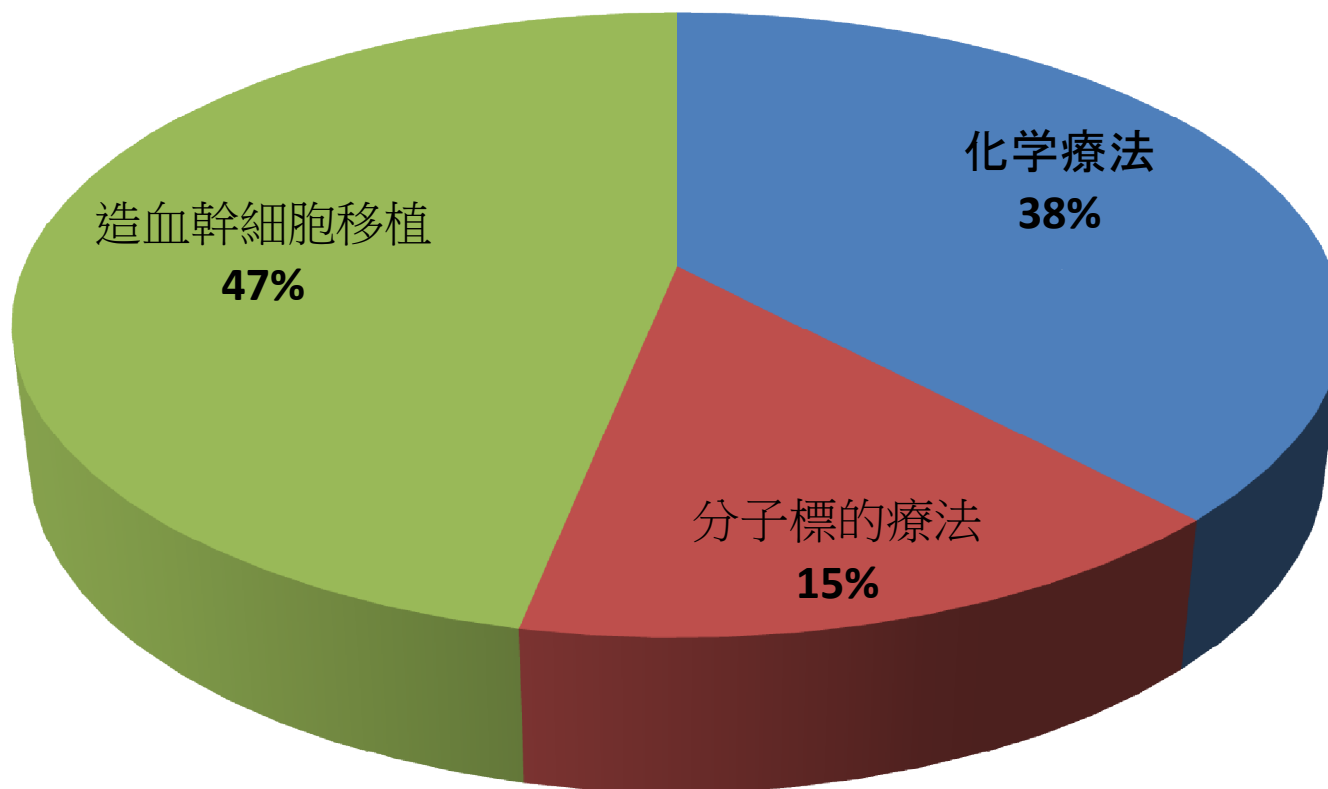
平均50.3歳



疾患名

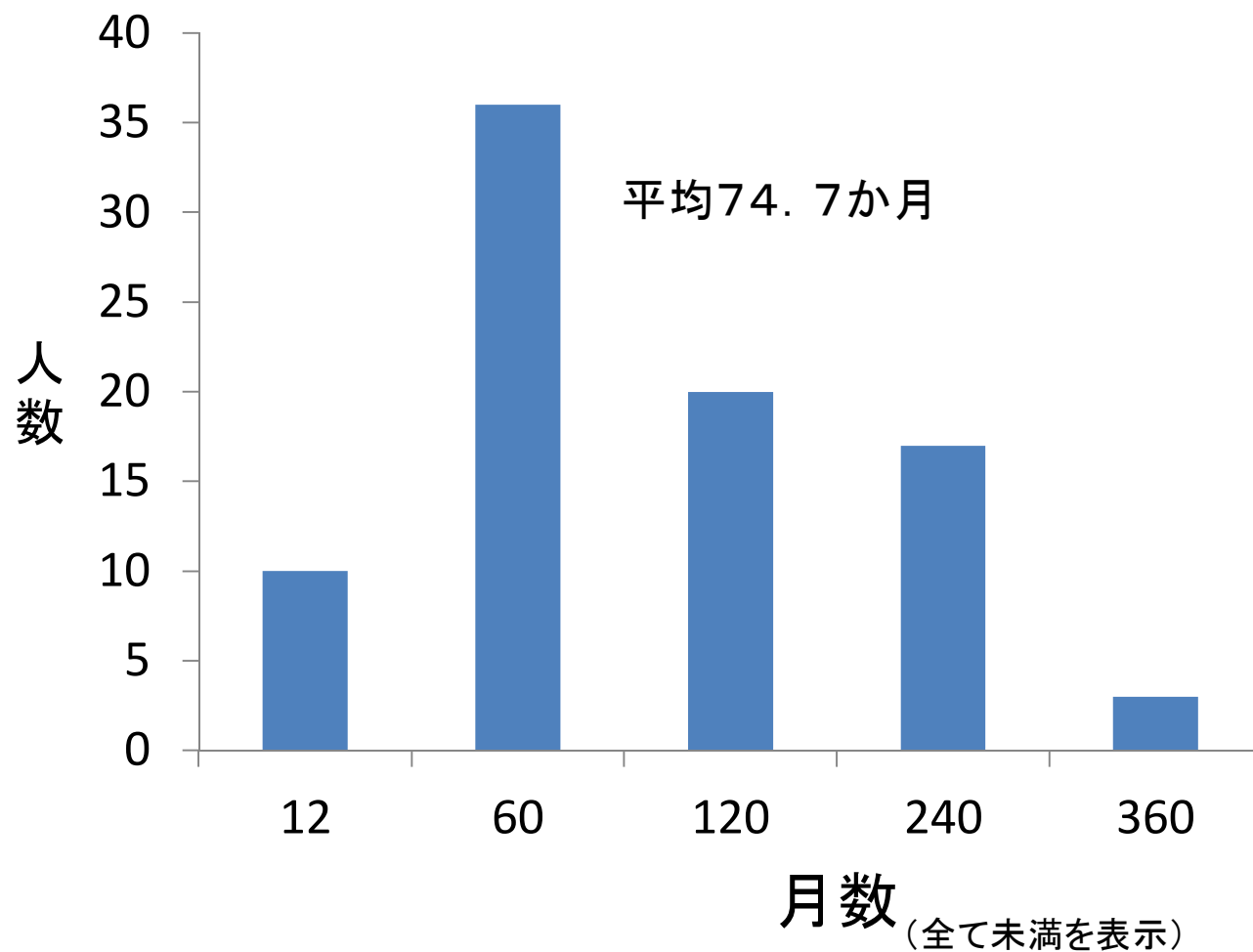


治療の種類

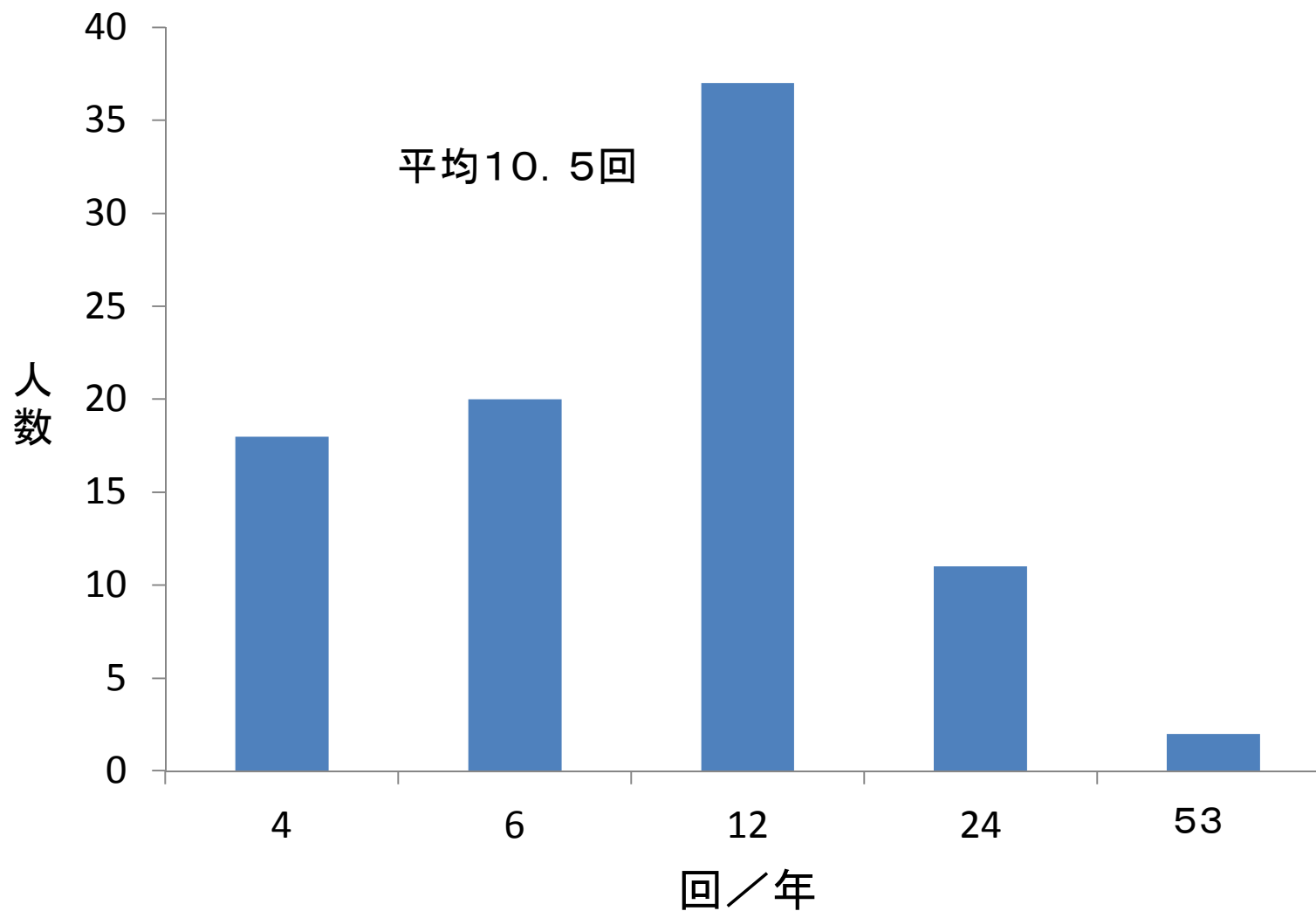


N=79

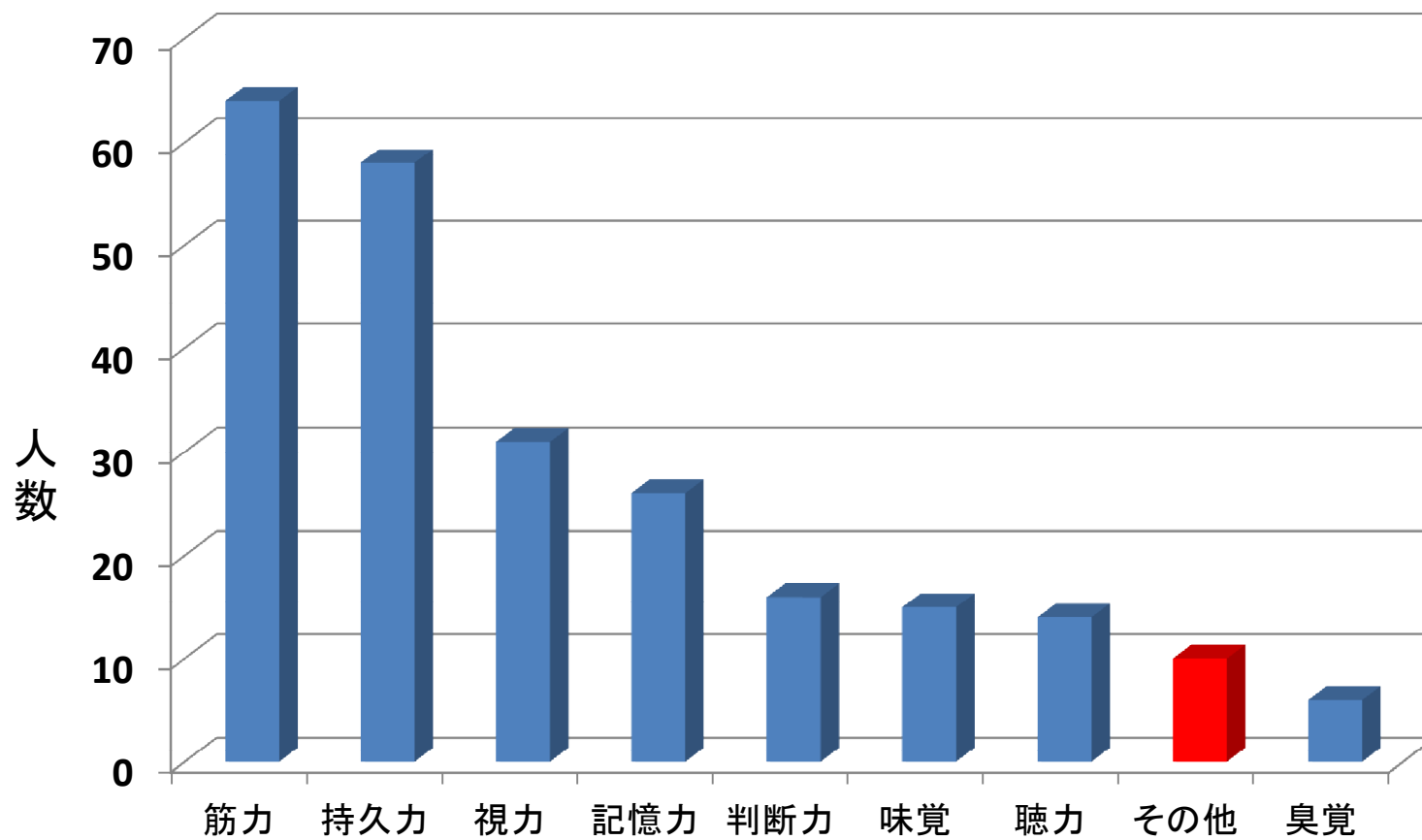
発症からの期間



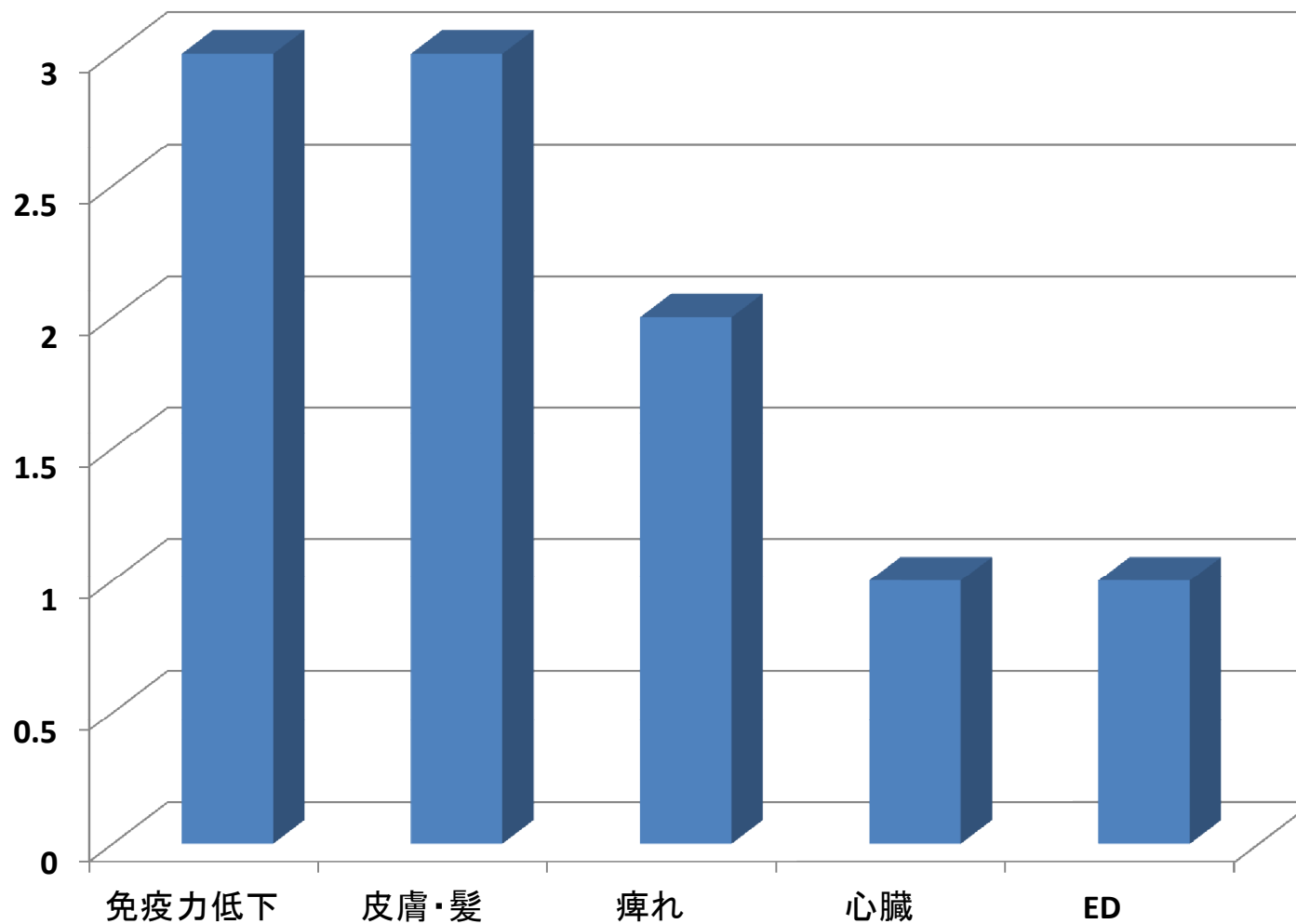
年間通院間隔



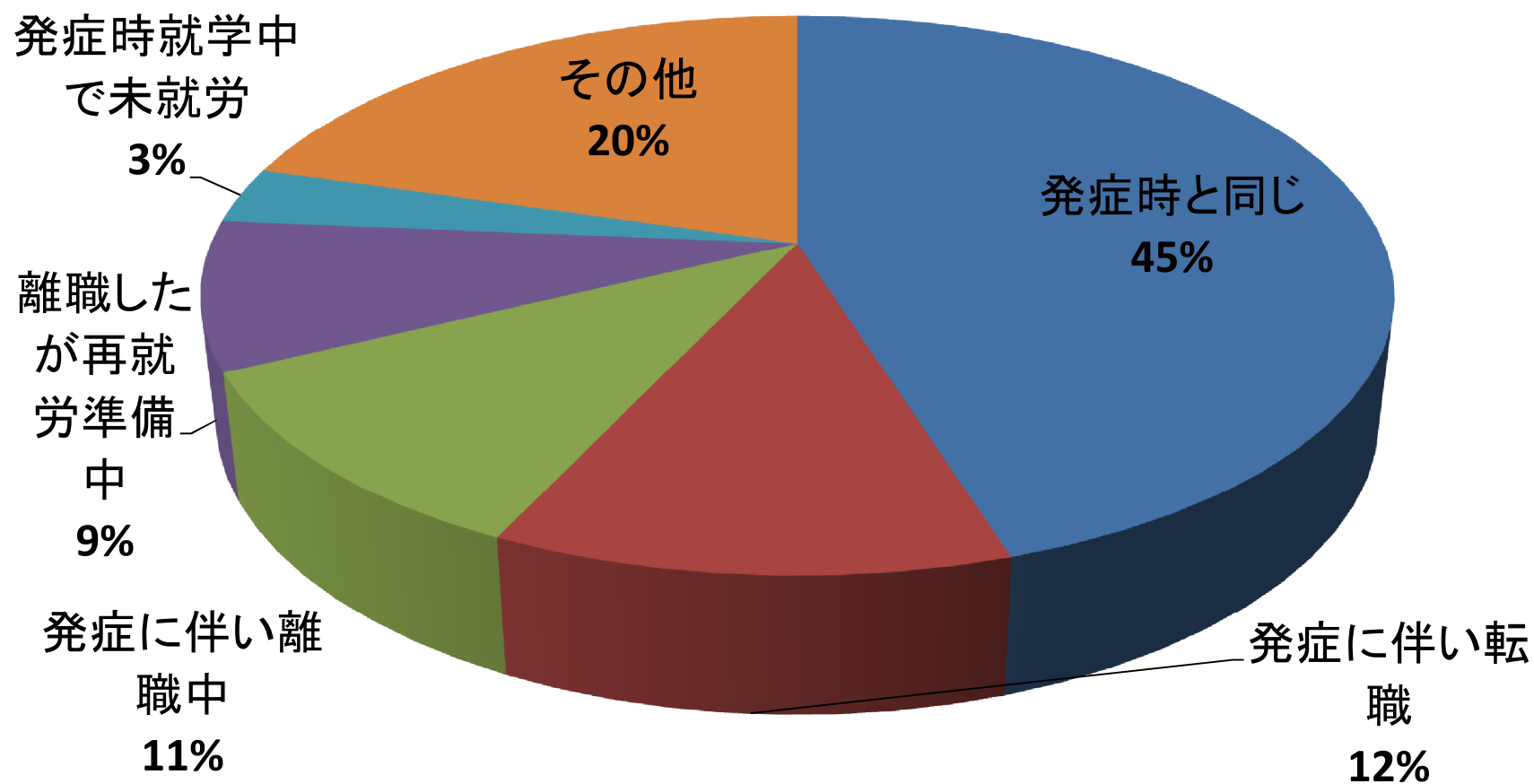
体調変化



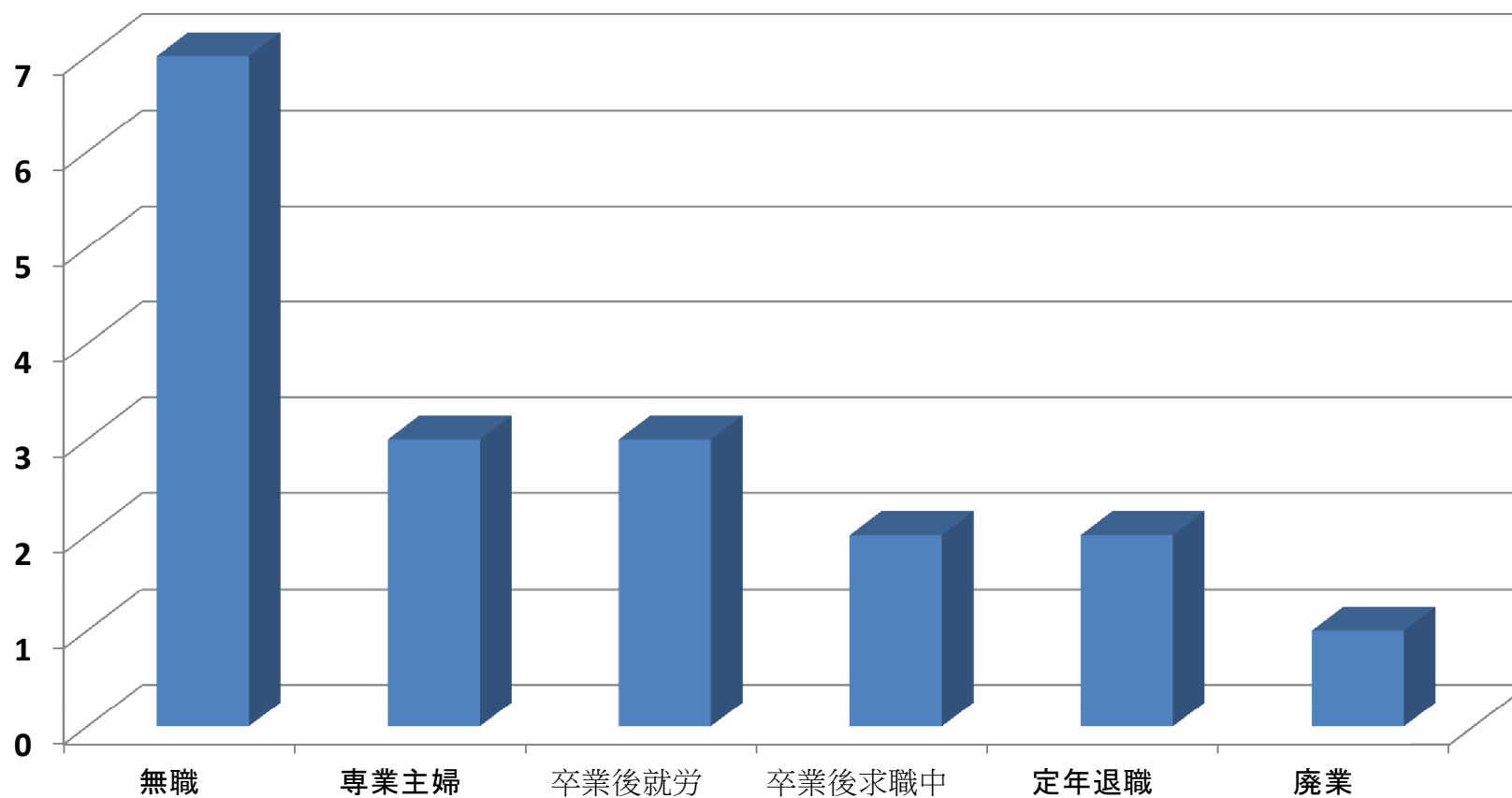
体調変化・その他の内訳



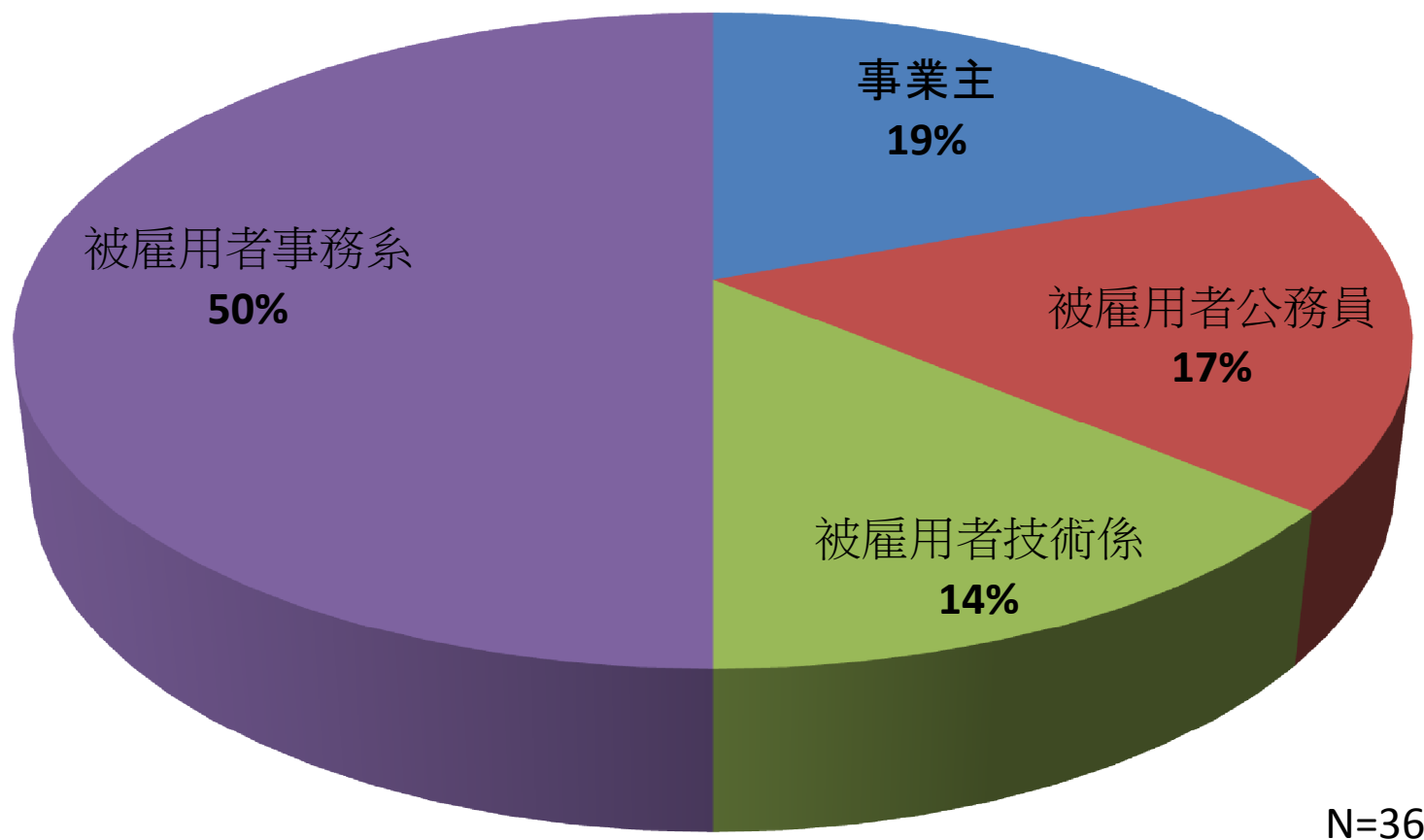
調査時における就労状況



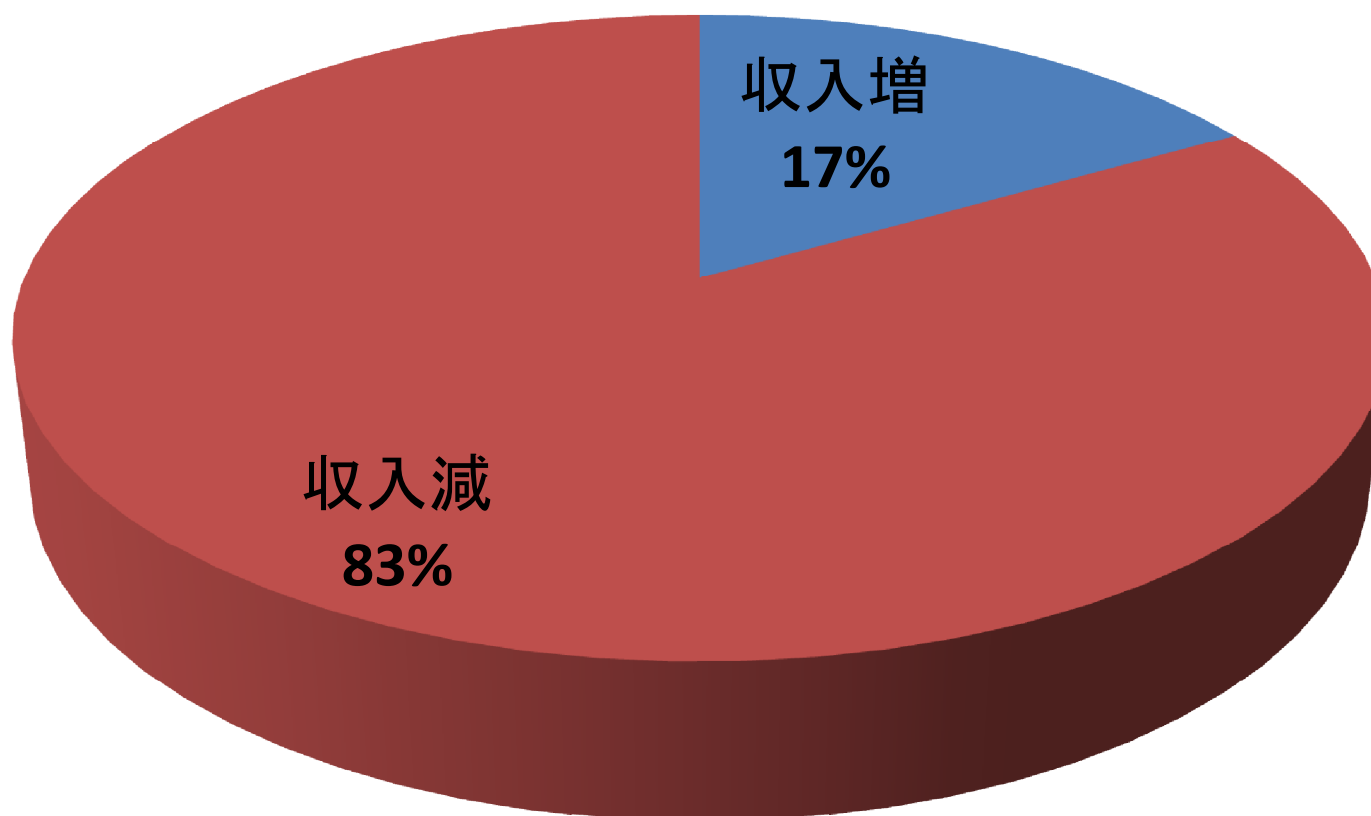
その他の内容



治療後も継続就労の分類

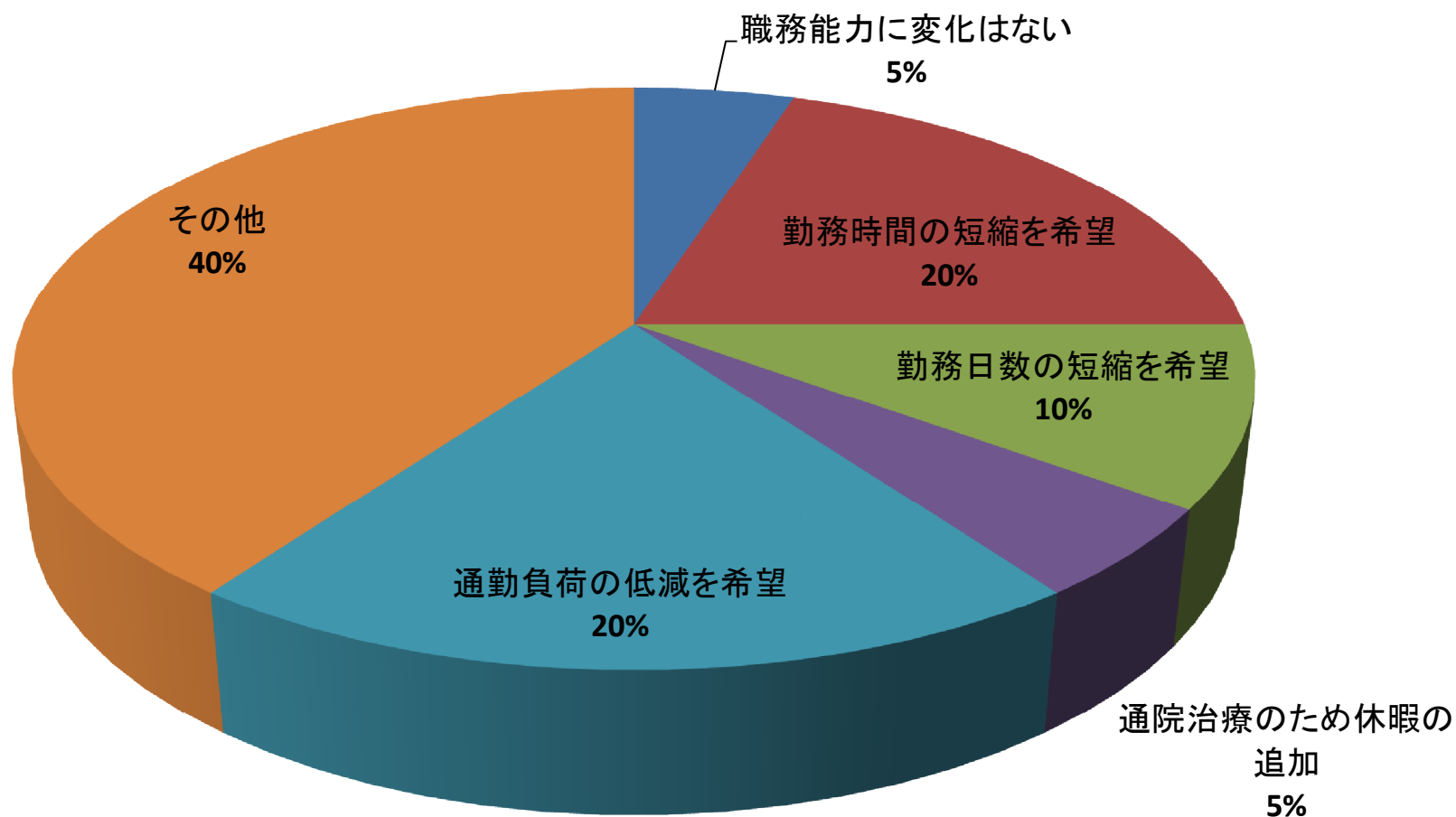


転職による収入の変化



N=12

離職された方の就労希望条件



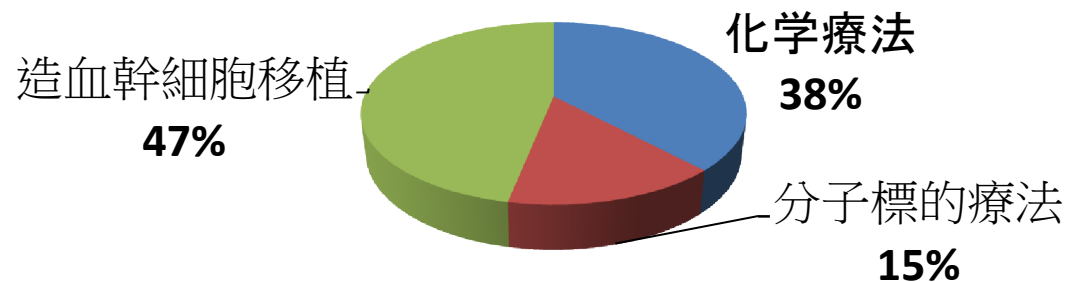
N=20

治療別の分析

〃 化学療法:32

〃 分子標的療法:12

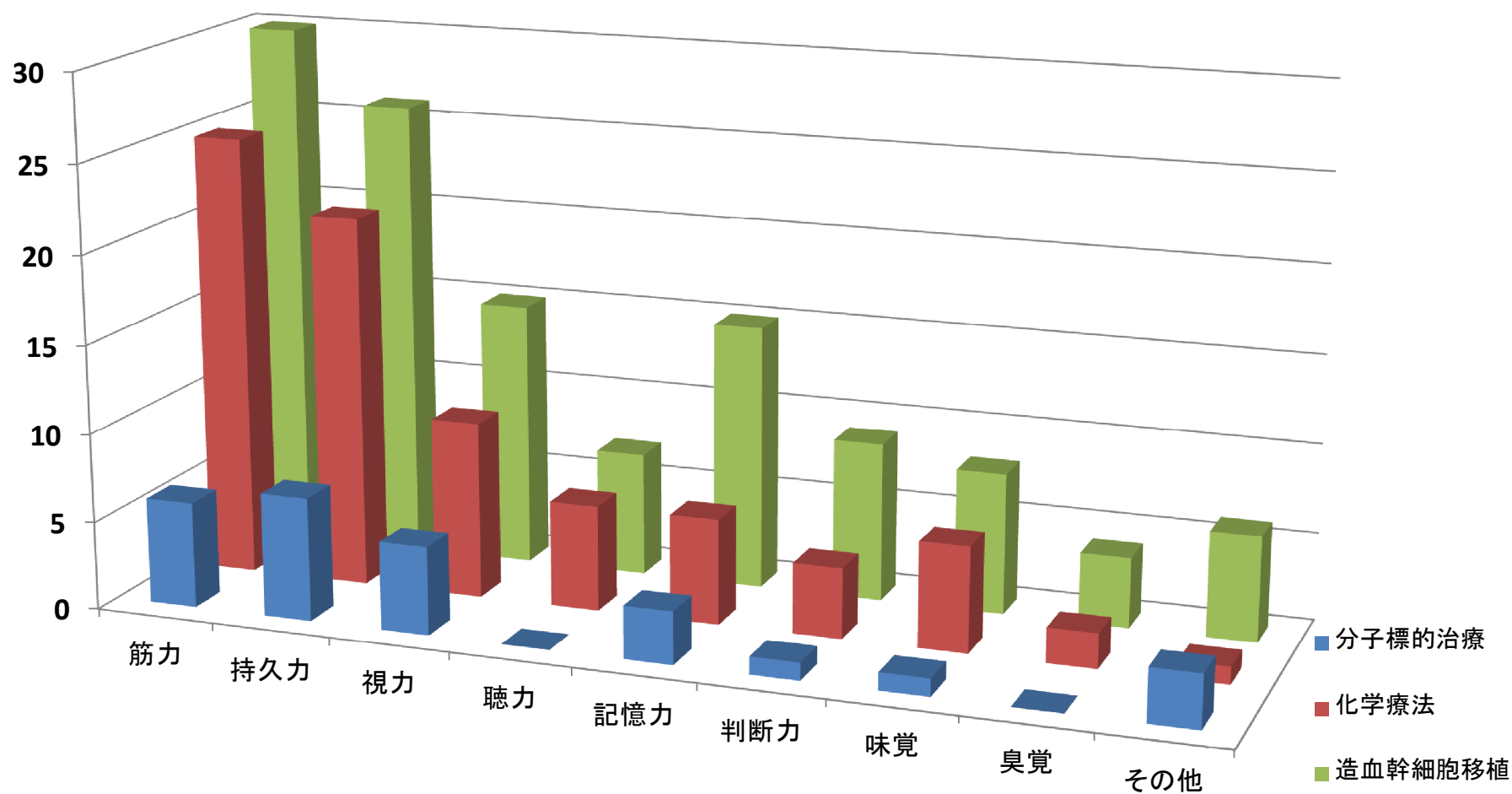
〃 造血幹細胞移植:38



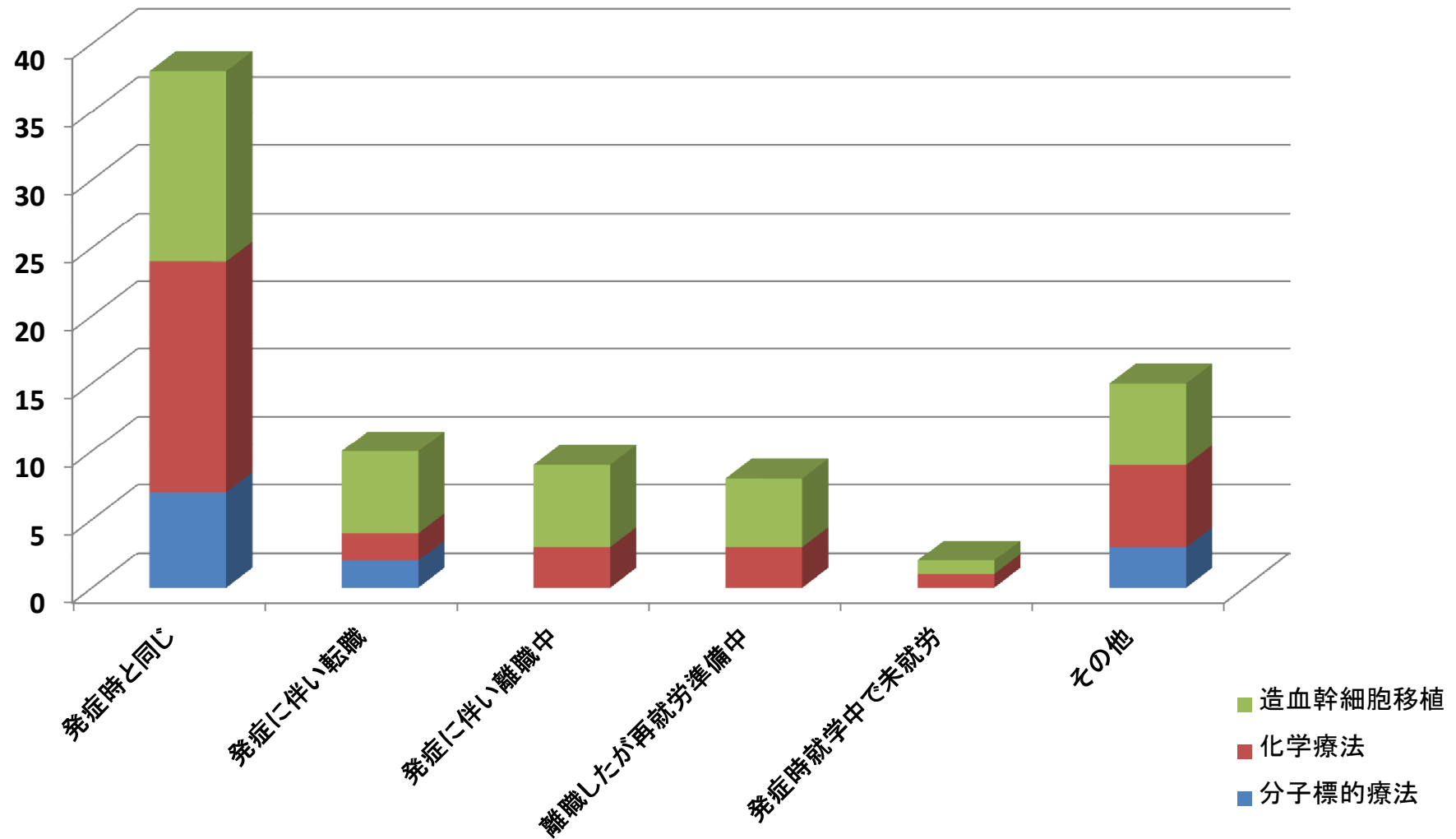
治療別の平均値

治療法	平均通院回数/年	平均年齢	発症からの期間平均カ月
化学療法	10.4	53.2	55.3
分子標的療法	6.7	54.9	82.8
造血幹細胞移植	12.1	43.6	90.6
総計	10.5	50.3	74.7

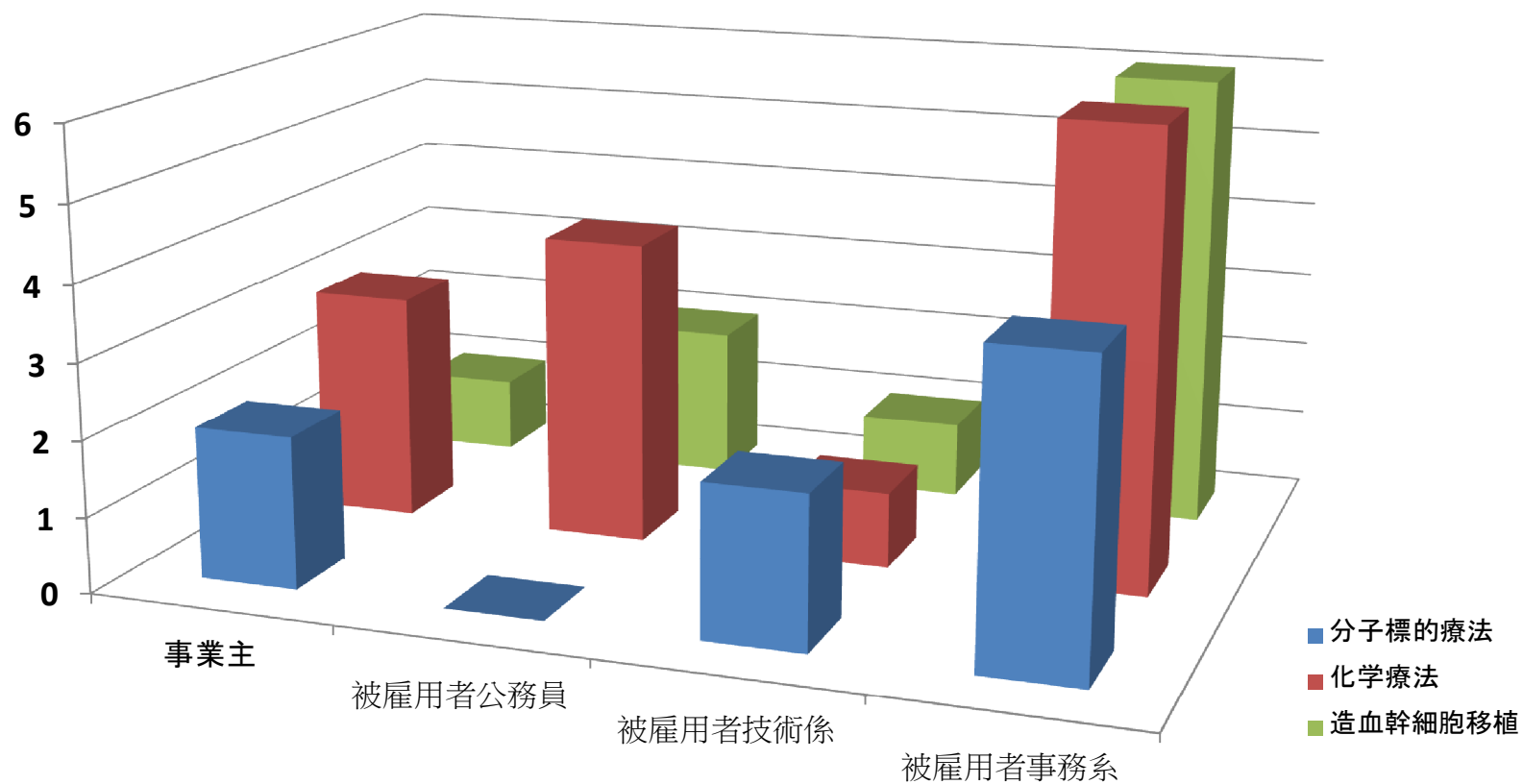
治療別・体調変化



治療別就労状況



治療別・発症時と同じ就労者の分類

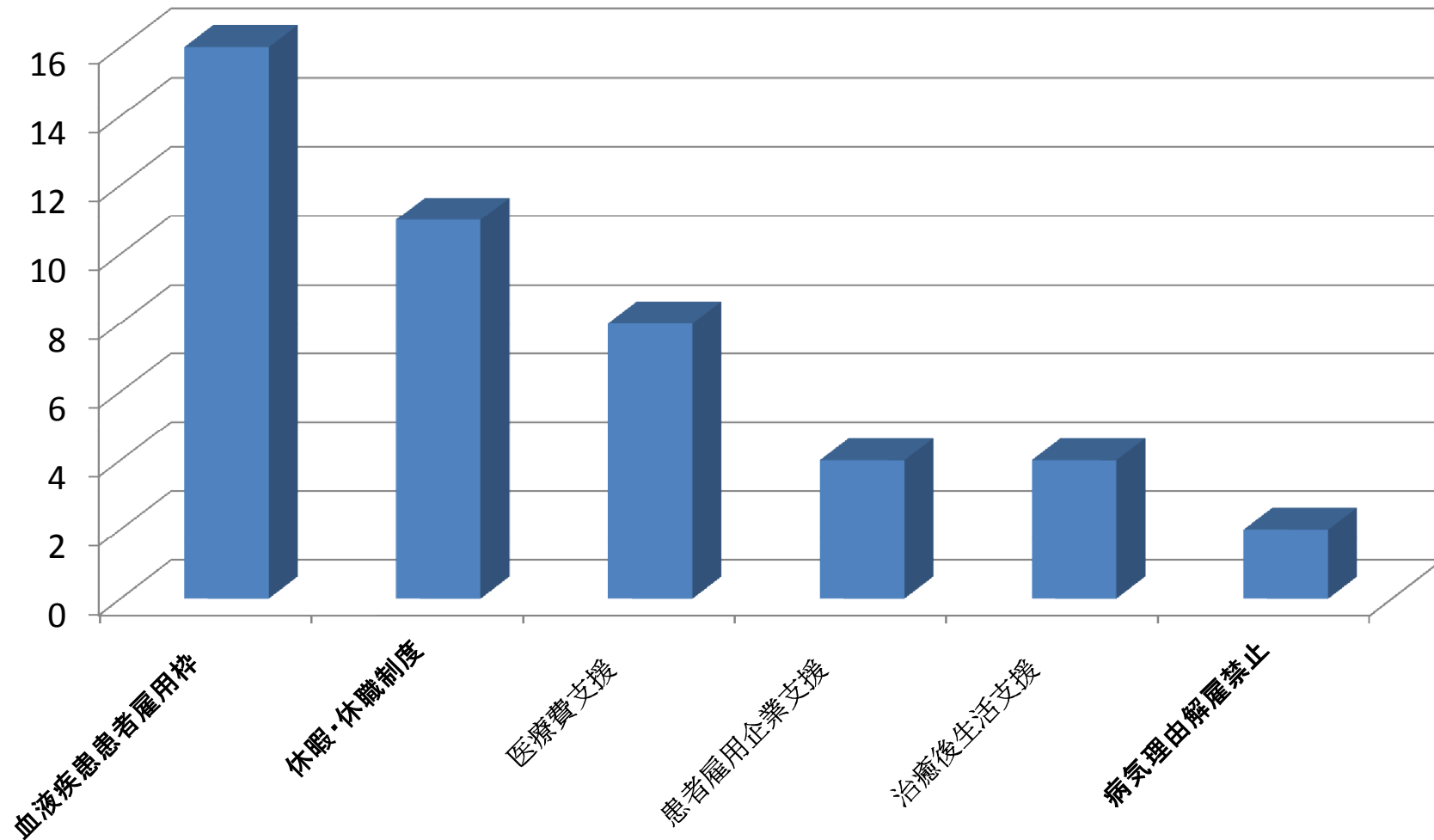


患者の立場から 社会に対する要望

“ 国への要望

“ 医療機関への要望

国への要望



医療機関への要望

